

# 相生っ子

〇〇本年度の相生っ子のめあて  
—あいさつ・言葉づかい・発表—  
「あいさつ日本一の相生小学校」をめざして



令和3年9月28日 相生小学校 校長室だより 第20号 文責：岩佐隆之

2学期が始まり、はや1ヶ月が過ぎました。運動会の練習が始まり、高学年は郡陸本番に向けて頑張っています。昨日、「とくしまアラート2」に引き下げられたことにより、歌唱やリコーダー・鍵盤ハーモニカの演奏、調理実習等ができるようになりました。うれしい限りです。引き続き、感染防止に努めて参りますので、ご家庭でもご協力をよろしく願いいたします。また、朝晩はずいぶん涼しくなったとはいえ、熱中症警戒警報が発令される日があります。今後も、熱中症にも気をつけてまいります。

## 「あいさつ日本一の相生小学校」をめざし、相生っ子と職員全員で取り組んでいます

あいさつは人間関係に潤いをもたらす、社会に出ても欠かすことのできない大切なコミュニケーションツールです。本校は、今年から「あいさつ日本一」を掲げ、今まで以上に「自分から進んで」「相手に届く声で」あいさつができるように、相生っ子全員で取り組んでいます。体育栽培委員会の「ミッション in 相生小」も再開し、徒歩の子もバス通学の子も、朝から元気なあいさつができてきました。毎朝、早く登校した有志が鉛筆門にたち、登校する児童を迎える光景が当たり前になっています。

27日（月）の朝会では、最近の相生っ子のあいさつを褒めたうえで、さらに、「『こんにちは』や『さようなら』等のあいさつもしっかりしよう」「家族や地域の方、お客さんにも進んであいさつしよう」と話しました。「あいさつ日本一」までもう一息。いつでもどこでも、気持ちのよいあいさつが交わされる相生小学校をめざします。まず、職員が率先しながら、これからも続けていきます。

## 6年が人形劇団とのワークショップに参加。11月の本公演にも出演します

13日（月）の午後、6年生を対象とした、プロの人形劇団「むすび座」によるワークショップがZoomで行われました。全児童が鑑賞する本公演を11月30日（火）に予定しており、その準備と練習も兼ねています。まず、1時間かけて、一人一人が思い思いに個性的なキャラクター人形を作りました。上半身と下半身が分かれて動きます。そして、劇団の方の指導により、作った人形を歌に合わせて全員で動かしました。本公演に



も出演する6年生。貴重な機会です。小学校の思い出に、楽しんでほしいと思います。本来は、劇団の方が来校し、直接、指導していただく予定でしたが、今回はオンラインとなりました。この公演は、文化庁の「文化芸術による子ども育成総合事業」として開催します。本公演が楽しみです。

（裏面もご覧ください。）



### 3年生が、社会で「お店調べ」に出かけ、インタビューや見学を行いました

13日（月）には、3年生が「前田フード」と「エバー」の2グループに分かれて、自分たちの疑問をもとに、働いている方の仕事内容や努力、工夫、陳列の仕方や商品の産地等について調べていきました。進んでインタビューをしたり、デジカメで写真を撮ったりしていきました。子どもたちのワークシートには、わかったことがぎっしりと絵と文で書かれており、しっかり見て、よく聞いていたのがわかりました。この後、グループや学級全体で、2つの店の共通点や相違点などをまとめ、学習のねらいに迫っていきます。

### 給食に「晩茶揚げ」登場。紹介ビデオも視聴し、美味しくいただきました

17日（金）は「食育の日」。給食に、ちくわとレンコンの「晩茶揚げ」が出ました。初めてのメニューです。高岡津代志さん（元相生中学校長・延野コミュニティ協議会長）が作られた晩茶で、相生給食センターの勝本栄養士が、製茶の過程をわかりやすく撮影したビデオも視聴しました。開校以来、3年生がふるさと学習で取り組んでいます。特産の相生晩茶がより身近になり、新たな可能性を感じました。ほのかな晩茶の味と香りがして、おいしくいただきました。レシピは、以前に配付した「那賀食だより」に書いています。ご家庭でもいかがですか。



### 「ミッション in 相生小」始まる。朝から元気な笑顔があふれています

昨年度から始まったマッスルフラワー（体育栽培）委員会主催の「ミッション in 相生小」。2学期からリニューアルして、本格始動です。「相生っ子のめあて」達成に向けて、みんなで楽しく行う「あいさつ」や本数を学級で決めて取り組む「草抜き」。そして、運動場を駆けめぐりワイワイと問題を解く「謎解き」や朝からストレッチの「Zoomでの体操のお兄さん」と、委員会の5・6年生が考えたメニューがそろいました。朝の眠気をふっとばして、元気に学校生活をスタートしようと思ったこのミッション。子どもたちも楽しみながら取り組んでおり、朝から元気いっぱいです。



**ミッション IN 相生小学校**  
 体育栽培委員会の授業が中心となって学校全体で明るく楽しい生活ができるように輝日ごとに活動していきます。

**活動内容**

**月曜日「じゃんけんあいさつ」**  
 ◎委員会の児童が給食門の後ろに立って、笑顔であいさつをしてじゃんけんをします。

**火曜日「チャレンジあいさつ」7:55～8:10**  
 ◎クラスの友達、違う学年の友達や先生にあいさつをして、その回数を書き添えします。給食中に回数を発表します。

**水曜日「なぜぞきミッション」**  
 ◎低・中・高の3つのなぜぞき問題が、運動場のどこかに掲示されています。答えは給食中に発表します。

**木曜日「チャレンジ草抜き」**  
 ◎1年生から6年生まで、各学年で草をぬきます。クラスで本数を決めて、みんなで協力して運動場をきれいにします。

**金曜日「体操のおいさん」**  
 ◎Zoomを使って、教室でできる簡単な体操や手遊びを行います。

### 2mのアオダイショウの抜け殻を見せてくださいました 14日（火）

付の徳島新聞に載った2mもの蛇の抜け殻。珍しいからと、学校に持ってきてくださり、1年生から順に見ていきました。おっかなびっくりの子もたち。はっきりと目の形もわかります。かっこいい？こわい？気味悪い？つかまえない？逃げる？実際に会ったらどうかな？



**あわーとピッコ**

那賀でヘビの大きな抜け殻

那賀町延野の自営業栗本一平さん(65)が、長さ2m前後のヘビの抜け殻を二つ見つけた。写真。「初めて見た。幸運が上がるかも」と驚いている。

一つは1年90歳で、2週間ほど前に自宅前の倉庫内で発見。もう一つは2年5歳で、5日に同じ場所で見つけた。二つともアオダイショウの抜け殻で、腹回りの太さがそれぞれ違うことから別個体とみられる。

乾燥して少し縮んだが、頭から尾の先までほとんど破れておらず、眼球の形がはっきり分かるほど。保管するか処分するかを検討しているという。近所でも話題になり、抜け殻を見たあおいこども園の中村愛樹ちゃん(5)は「かっこいい。本体を掴まえてみたい」と興味津々だった。(朝野裕次)

(裏面もご覧ください。)